



## 香川農大 Kpac

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/nodai/>

香川農大



香川県立農業大学校

〒766-0004

香川県仲多度郡琴平町榎井34-3

TEL (0877) 75-1141(代)

FAX (0877) 75-3989

E-mail: nodai@pref.kagawa.lg.jp



### 技術研修科紹介

現在、農業大学校の技術研修科では、年間約60名(延べ人数)の方が就農を目指し、研修に取り組んでいます。

農大では、目指す就農時期に合わせて1年間、6カ月間の研修があり、野菜、果樹、花きの栽培技術や、農業の知識を学ぶ研修のほか、初心者向けの講座として、休日や夜間に開催する農業基礎講座を開講しています。また、そのほかにも、大型特殊免許など、各種資格を取得するための研修や、有機農業、農福連携等、最新の農業課題などに対応する研修も実施しています。

これから、農業を始めたいと考えている皆さん、農業大学校で、これからの農業と一緒に学びませんか。



## 技術研修科 主な研修コースの紹介

就農実践研修	募集コース	研修期間	実習	定員	募集時期
 1年後の就農を目指し農業に必要な知識と各部門(野菜・果樹・花き)の栽培技術を学びます	野菜コース 果樹コース 花きコース	1年間	週3回	25名程度	12月~1月
就農準備研修	募集コース	研修期間	実習	定員	募集時期
 半年間で農業に必要な基礎知識や時期ごとの野菜や花きの栽培管理を学びます。実習が週1回のため、仕事をしながらでも受講可能です	野菜コース 花きコース	6カ月間 〔4月~9月〕 〔9月~3月〕	週1回	1期当たり 15名程度	1月~2月
農業基礎講座	募集対象	研修期間	実習	定員	募集時期
 終業後でも参加しやすい夜間や、休日に開催する初心者向けの農業講座です	農業に関心があり、将来就農を目指す者	6日間 (7月、10月)	半日	20名程度	6月、9月
各種資格取得研修	募集コース	研修期間	実習	定員	募集時期
 大型トラクタ等の安全運転や点検、整備等、農業機械の利用技術の習得、運転操作に必要な免許を取得するための知識や技術を学びます	・大型特殊免許 ※農耕車限定	5日間	5日	25名程度	ホームページでご確認ください
	・けん引免許 ※農耕車限定	4日間	4日	14名程度	
	・農業機械(初心者)安全講習	3日間 (3月)	3日	20名程度	
農大見学会	募集対象	開催時期	内容	定員	募集時期
 カリキュラムの紹介や、受講者体験報告を通じて、技術研修科の研修内容や、実習施設を幅広く紹介します	農業に関心があり、将来就農を目指す者	7月、10月、1月	・研修内容紹介 ・施設見学	20名程度	6月、9月、12月

## 各研修の申込方法

各研修の募集時期に農大ホームページに申込方法、申込様式を掲載しますのでご確認ください。



技術研修科  
研修生募集要項

私は以前JAで働いたことがありますが、生産者と接するうちに農業に興味を持ちました。ブドウ部会の手伝いをするうちに、私もいつかブドウを作ってみたい!と思うようになりました。

JAでの経験から仕上がったブドウはイメージできますが、そこに辿り着くための知識や技術がありません。そこで農業大学の研修科で学ぶことにしました。

農場での研修は、どの作業も新鮮で興味深く、豊富な知識をお持ちの先生方から栽培の知識や技術を学べるとても



就農実践研修(果樹)  
神木 万美

研修生・受講生の紹介

貴重な時間です。

大切な管理である摘粒は以前から学びたかった管理の一つです。先生に技術を教えて頂きながら作業させてもらえる貴重な機会だったので多めに作業させてもらいました。集中して作業に取り組んだので、期待を込めて仕上がりを楽しみにしています。

目標は綺麗なブドウを作れる生産者になることです。今は農大の先生方や普及センターに相談しながら目標に近づくため就農準備をしています。

就農準備研修（野菜）

亀井 肇



私は令和6年4月から妻の実家で就農し、約70aの畑で「子育てをしながら家庭と地球にやさしい持続可能な農業」をテーマに、なす、なばな等を栽培しています。就

農当初は失敗の連続でしたが、農業大学校に入学し、週一回の通学で基礎から学び直しました。

研修では実習や座学を通じて、栽培方法から販売戦略、経営の基礎まで幅広く学べます。特になす栽培では、追肥や水やりのタイミング、剪定方法などを詳しく指導していただきました。農大で学んだ知識を活かし、減農薬や減化学肥料など環境に配慮した栽培技術を実践しています。

今後は、子育てをしながら新規就農を目指す方々のモデルとなるような農業経営を確立したいと考えています。

大型特殊資格研修受講

中野 貴章



私が、大特（農耕車限定）の資格取得を目指したきっかけは、この先、農業に携わ

っていくうえで必要な資格だと思っただけです。最近では、農業機械のリースや共同利用などのサービスも普及しており、これらを上手に活用するためにも、資格を持っていた方が有利だと思います。

大型特殊資格研修で難しかったことは、オートマチック車の場合クラッチは副変速を切り替えるときだけに踏むのですが、軽トラ（マニュアル車）と同じ感覚で停止時にクラッチとブレーキを踏むと、発進時にクラッチを離れた瞬間、急激に発車をするので、それ以降クラッチ操作に注意しました。次に難しかったのは、巻き込み確認です。大型のトラクターは死角が大きく、目視による安全確認が重要です。指示器を出して幅寄せする際等、巻き込みを忘れることがあったので注意して運転しました。

五日間の研修で安全確認や、公道での走り方を学び、練習を重ねた結果、技能試験に合格し、免許を取得することができました。次は畑での耕うん方法を身に付けたいと考えています。

学生募集・オープンキャンパス

入学試験

専攻コース

野菜園芸、花き園芸、

果樹園芸、林業・造園緑化、

畜産

一般（前期）入学試験

定員 10名程度

・願書受付期間

令和6年10月24日（木）～

11月6日（水）

当日消印有効

・試験日

令和6年11月14日（木）

・合格発表

令和6年11月21日（木）

一般（後期）入学試験

定員 10名程度

・願書受付期間

令和7年2月27日（木）～

3月10日（月）必着

・試験日

令和7年3月13日（木）

・合格発表

令和7年3月18日（火）



○体験型オープンキャンパス  
参加希望の方は、3日前までに本校まで電話またはFAX、Eメールでお申し込みください。(オンライン申込可能)

・日時 令和7年3月8日(土)

9時30分～正午

・内容 林業・造園緑化コース  
・場所 本校榎井農場

※一般(後期) 入試の受験者に限り、他のコースの体験を希望される場合は事前に相談ください。

### 同窓会だより

吉田 和宏さん

(坂出・綾歌支部)



私は、実家が農家だったこともあり、農業大学の野菜園芸コースへ進学しました。

農大では基礎的なことから農業全般に関わることが多く学べ、今でも当時の教科書を参考に行っています。2年時の専攻実習では農業試験場でアスパラガスについて学び、一つ一つが新鮮で非常に内容の濃い1年間でした。

私の実家は代々ミカン農家でしたが、私の就農前にアスパラガスに転換しました。就農後は経営を分け、現在はアスパラガス50a、ブロッコリー4haを栽培しています。

私は学生時に就農計画を立てる段階で自分が何をしたいかを考えた時、実家の経営が続いていくことが一番大切で、農業を通して「持続可能な農業」や「豊かな暮らし」を実現することが私の人生でやるべきことだと思いました。

今でも農大時の仲間や先生、農業試験場の方とも交流があり、私の人生を豊かにしてくれています。農大生の皆さんには、農大での限りある時間を大切に有意義な学校生活になることを願っています。

### 農大新キャラクター「のぎす」

農業大学校では、学校をPRするため様々な取り組みを行っています。その一環として、学生が中心となりキャラクターの制作を行い、昨年のイチゴをモチーフとした「マンチベリー15世」に続き、本年は、農大をイメージした「のぎす」が誕生しました。

イラストは、香川県の県鳥であるホトトギスをモチーフとしたキャラクターに県花・県木であるオリーブが装飾されています。また、髪飾りには、農大の学生が社会から信頼される人になってほしいという思いを込めて、「信頼」という花言葉を持つマーガレットの花を用いています。今後、農大が参加するイベント等で見かける機会もあると思いますので応援のほどよろしくお願いします。



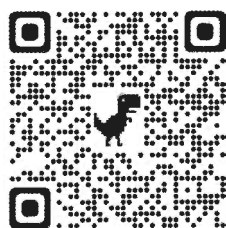
のぎす



マンチベリー15世

### 農大SNS

農業大学校では、Facebook、Instagram、ホームページを活用して、授業やイベントなど日々の活動を発信しています。農大の情報が盛り沢山ですので、ぜひご覧ください。



Facebook  
フェイスブック



Instagram  
インスタグラム